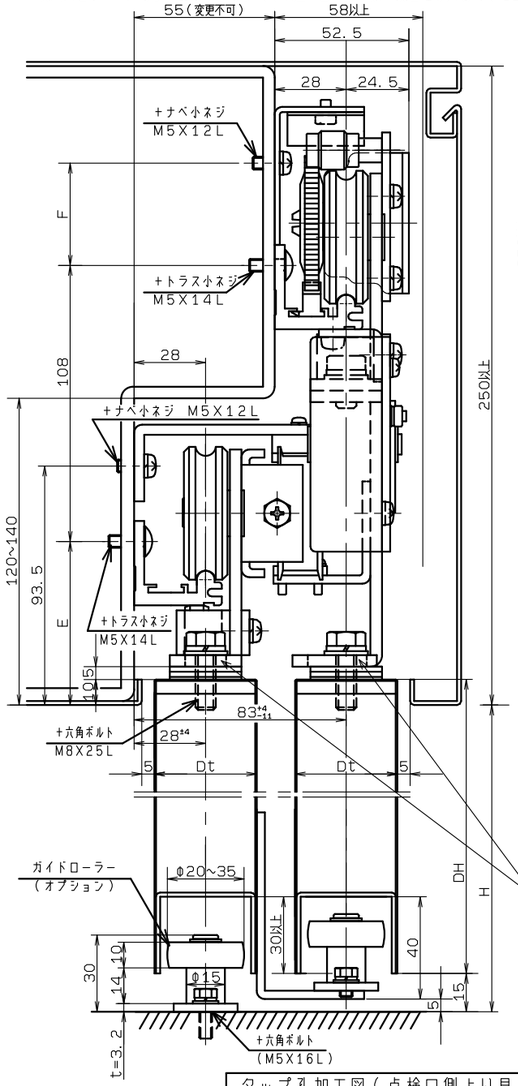
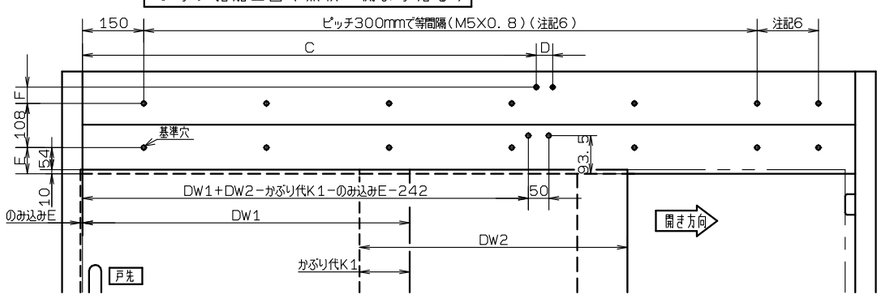
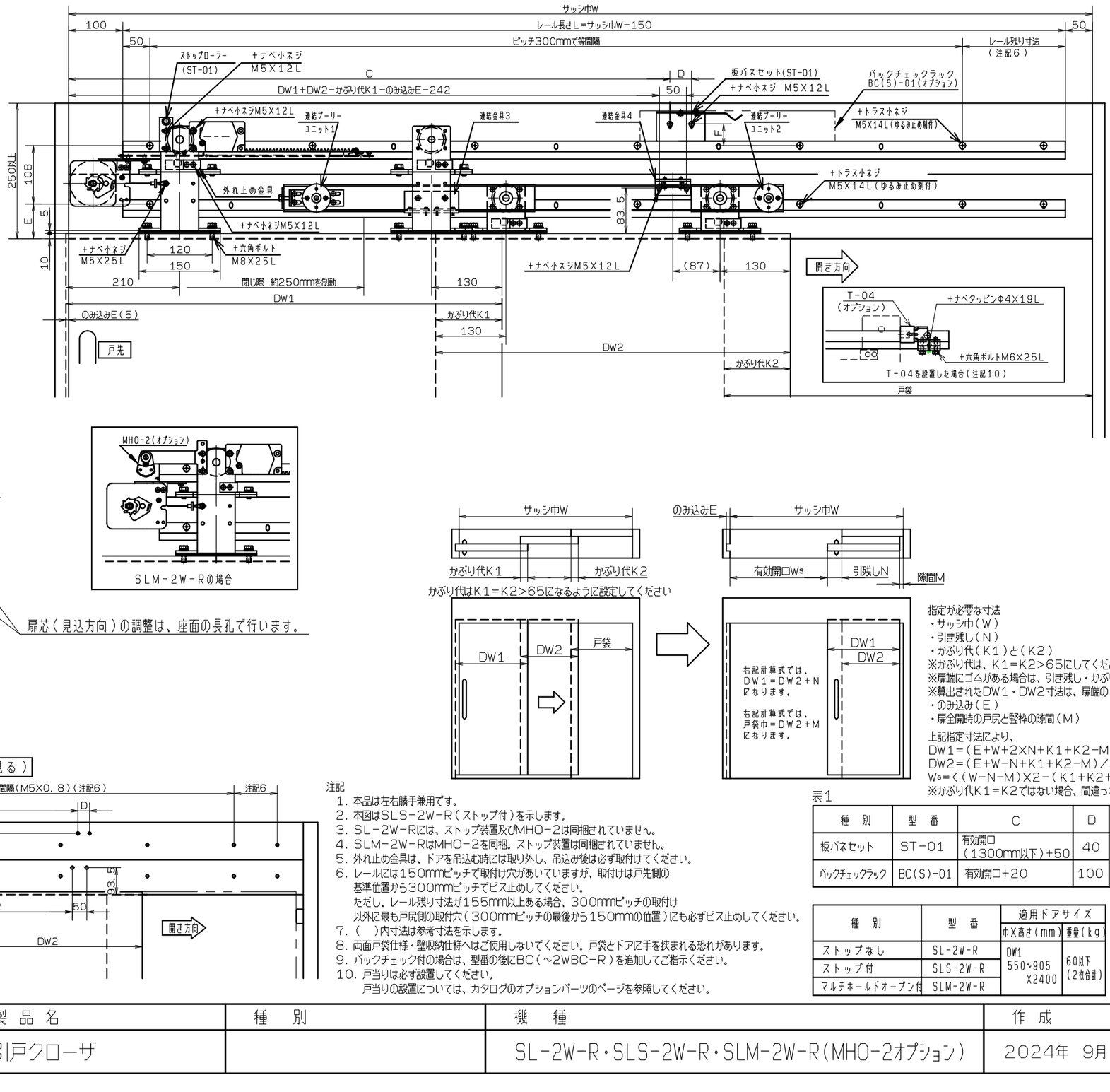
板バネセット・バックチェックラック取付寸法（C～F）は、表1を参照してください。



扉芯（見込方向）の調整は、座面の長孔で行います。

タップ孔加工図（点検口側より見る）





指定が必要な寸法
・サッシ巾（W）
・引き残し（N）
・かぶり代（K1）と（K2）
※かぶり代は、K1＝K2＞65にしてください。
※扉端にゴムがある場合は、引き残し・かぶり代寸法に含めてください。
※算出されたDW1・DW2寸法は、扉端のゴムも含まれた寸法です。
・のみ込み（E）
・扉全開時の戸尻と竪枠の隙間（M）

上記指定寸法により、
DW1＝（E+W+2XN+K1+K2−M）／3
DW2＝（E+W−N+K1+K2−M）／3
Ws＝く（W−N−M）X2−（K1+K2+E）＞／3
※かぶり代K1＝K2ではない場合、間違った計算結果になります。

注記
1. 本品は左右勝手兼用です。
2. 本図はSLS−2W−R（ストップ付）を示します。
3. SL−2W−Rには、ストップ装置及びMHO−2は同梱されていません。
4. SLM−2W−RはMHO−2を同梱。ストップ装置は同梱されていません。
5. 外れ止め金具は、ドアを吊込む時には取り外し、吊込み後は必ず取付けてください。
6. レールには150mmピッチで取付け穴があいていますが、取付けは戸先側の基準位置から300mmピッチでビス止めしてください。
   ただし、レール残り寸法が155mm以上ある場合、300mmピッチの取付け以外に最も戸尻側の取付穴（300mmピッチの最後から150mmの位置）にも必ずビス止めしてください。
7. （　）内寸法は参考寸法を示します。
8. 両面戸袋仕様・壁収納仕様へはご使用しないでください。戸袋とドアに手を挟まれる恐れがあります。
9. バックチェック付の場合は、型番の後にBC（～2WBC−R）を追加してご指示ください。
10. 戸当りは必ず設置してください。
    戸当りの設置については、カタログのオプションパーツのページを参照してください。

表1

種　別	型　番	C	D	E	F
板バネセット	ST-01	有効開口（1300mm以下）+50	40	64	40
バックチェックラック	BC(S)-01	有効開口+20	100		26

種　別	型　番	適用ドアサイズ	
		巾X高さ（mm）	重量（kg）
ストップなし	SL-2W-R	DW1 550~905 X2400	60以下（2枚合計）
ストップ付	SLS-2W-R		
マルチホールドオープン付	SLM-2W-R		

リョービ株式会社	製品名	種　別	機　種	作　成	改　訂
	引戸クローザ		SL-2W-R・SLS-2W-R・SLM-2W-R（MHO-2オプション）	2024年 9月 9日	1